

	チェック項目	はい	いいえ	意見	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・広いスペースを活用している。 ・子ども達が満足して遊べるようなスペースを確保できていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用人数とスペースの広さから適切と判断しております。これからも、活動しやすい環境を整えていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・適切であると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の配置基準を満たした職員数を配置できています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・来所後の流れやその日のスケジュールなど、視覚から分かりやすく工夫し提示している。 ・おもちゃの写真を貼ったり、物の場所が分かりやすいような環境を設定している。 ・段差がないバリアフリーの作りとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、利用者の特性に応じた環境設定を行い、楽しく安全に過ごせる空間となるよう工夫してまいります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ使用後の消毒、室内を毎日清掃・消毒を行い清潔を保っている。 ・構造上、ホール中央に2本柱があるが、衝突等でケガがないようガードを巻いて対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しているお子さんが、安全に過ごせるよう、今後も継続していきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・状況についての振り返り、対応の検討、実施、再検討の流れが来ています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りや今後の対応について全職員で情報共有し、より良い活動や支援が出来るよう継続していきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け評価表や日頃からいただいた意見は職員間で検討させていただき、改善に繋げてまいります。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各評価表を集計し、ホームページで公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を実施した際には、いただいた結果を業務改善に活かしてまいります。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・内部・外部研修共に充実しており、全職員が必ず研修を受けられる体制になっている。 ・様々な研修に参加することが出来ていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が研修に参加できるよう調整し、学びの機会を設けています。また、研修後は報告書や学びの共有をし、職員の資質向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4			<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の様子のアセスメントや保護者様からの聞き取りを丁寧に行い、課題やニーズを支援計画に盛り込み作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所共通のアセスメントツールを活用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントツールの活用と共に、保護者様からの十分な聞き取りを継続していきます。

適切な支援の提供	⑫	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	・設定されている。	・ガイドラインに沿った支援をお子様の課題や保護者様からのニーズに合わせて適切に選択できるよう、ケース会議を開催し職員間で検討を行っています。
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われているか	4	・お子さんの状況と計画内容が適していないと判断した場合は、計画の見直しを行っています。 ・日々の支援を記録する際、計画と照らし合わせ、沿った	・日々の振り返りや職員間の情報共有を行い、計画に沿った支援を行っています。状況が合わないと思われる時には、計画の見直しを行い、お子さんに合った支援の提供に務めてまいります。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	・チームで話し合いながら、活動の計画立案を行っている。	・レク会議や朝礼などで、特性や発達段階に合わせた活動内容の検討、計画立案を行っています。お子さんの「出来た」が増えるよう、今後も工夫していきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	・担当職員を毎日変えることで固定化を防ぐよう、月ごとのレク予定表を組んでいる。	・身体を動かすレク、製作、SSTなどの活動を企画し、楽しみながら身体作りや他者との関わり方の学びになるよう工夫しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	4	・お子様の状況に応じて、適切に組み合わせで作成している。	・状況や課題に応じて組み合わせた支援計画を作成できるよう、今後も丁寧なアセスメントを行っています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	・朝礼等で活動内容について職員間で共有している。	・毎日、打ち合わせを行い、活動や支援内容の確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	・翌日の朝礼で必ずレク反省の時間を設け振り返りを行っている。	・前日の反省、改善点を検討し、次の支援につなげています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	・活動支援記録を行い、支援計画に沿って支援できたか振り返りを行っています。	・今後も継続していくと共に、支援の振り返りや改善点の検証を行うことで、お子さんの状況に応じた支援を行っています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	・6ヵ月毎のモニタリングを実施している。	・6ヵ月以内にモニタリングを行い、状況状態の変化の把握、ご本人やご家族のニーズの確認を行い、それに沿った支援内容の変更を行っています。
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	・相談支援事業所のモニタリング、サービス担当者会議には、管理者、児童発達支援管理責任者、担当者のいずれかが出席し、参加後は全職員に情報を共有できている。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	・関係機関と連携を図りながら支援をしている。	・今後も継続していきます。
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	・現在、医療的ケア児の利用はない。	・今後、ご利用があった場合には、関連機関と丁寧に情報を共有し、体制を整え支援を行っています。
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		・利用が見込まれる時には、安心して利用いただけるよう関連機関と情報の共有、連絡体制を整えていきます。

関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		・今後行っていく。	・今後未入園児さんの利用があった場合には、保護者の同意を得た上で、入園の機会に情報共有を行っていきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		・今後行っていく。	・就学時に、保護者の同意を得た上で、小学校等との情報共有を行っていきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		・他の専門機関と連携をし、情報共有や助言をいただいている。	・今後も療育に関する助言やアドバイスをいただきながら、支援の質向上につなげていきます。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		・児発の利用者が無く（アンケート実施月）、そういった予定がないが、今後利用があれば活動の機会を設けていきたいと感じる。	・今後、計画していきます。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4		・北空知自立支援協議会に加入し、研修や勉強会に参加しています。	・今後も協議会主催の研修等に参加し研鑽に努めると共に、関係各所と良好な関係を築きながら連携を図りたいと考えています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・連絡帳やラインの活用、送迎時口頭でお子様の様子をお伝えし、保護者様との共通理解を図っていきます。また、ご家庭での様子や困り感などを伺い助言する等、子育てのお役に立てるよう関わっていきたくと思います。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4		・対応力の必要なご家庭には助言等をして、ペアレントトレーニングを行っていききたいと感じる。	・相談を受けた際には助言をさせていただきます。今後も保護者が相談しやすい事業所となるよう努めてまいります。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫	運営規定、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	4		・契約時に丁寧に説明を行っている。	・今後も丁寧な説明を心掛け、ご家族が不安なく利用できるよう配慮していきます。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	4		・ガイドラインに沿って各項目についてのアセスメントを基に支援計画を作成している。	・保護者からのニーズや困り感の聞き取りと、お客様の状況を照らし合わせ、ガイドラインにある各項目に対するアセスメントに基づき支援計画を作成しています。また、計画を提示し、支援内容について説明を行い、同意を得た上で支援を実施しています。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・送迎時などを活用し、ご家庭でのお子様様子を情報共有しながら、必要に応じて助言や支援を行っていきます。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	・現在父母の会活動はない。 ・児発を利用するご家庭にも、保護者会等の案内をして、保護者同士の関係を深める支援が出来たら良いと思う。	・父母の会・保護者会はないので今後の課題としています。 ・今後、親子交流会などを計画し保護者同士の交流の場を設ける等工夫したいと考えています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		・対応の体制は整っている。	・相談があった際には、迅速に対応を行っていきます。
③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		・児発の利用があった場合には、ひかりだよりにお子様様子を載せ毎月発行したいと思う。	・毎月「ひかりだより」を発行しています。連絡事項の他、日々の療育や活動の様子が伝わりやすいよう写真やイラストを用いながら読みやすいおたよりになるよう工夫しています。	

保護者への説明責任等	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	・取り扱いには十分注意している。	・今後も個人情報の管理や取り扱いには十分注意し対応してまいります。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		・お子様や保護者の理解しやすいツールをご相談させていただき、情報伝達時に活用することで情報共有や共通理解を図ってまいります。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	4	・開所間もない為、招待をする等の活動には至っていないが、町内会に入れていただき、周辺にお住まいの方々と交流ができた。	・今後計画していきたいと考えています。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	・様々な訓練を計画している。	・各種マニュアルの作成、訓練の計画実施をしています。万が一の際には、適切な対応が出来るよう今後も継続してまいります。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	・定期的に避難訓練を活動に盛り込んでいる。	・年間行事に組み込み、定期的に地震火災暴風雪などに対応した避難訓練を実施し、利用しているお子さんが安心して過ごせる事業所となるよう努めてまいります。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	・利用前に、保護者から聞き取りをして状況把握・確認を行っている。	・事前にお子さんの状況を保護者と情報共有し、どのような配慮や対応が必要かを共通認識した上で支援に当たっています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		・食物アレルギーのあるお子さんについては、医師の指示書を基に対応を行っています。また、診断はついていないが、かゆみなどの症状が出るお子さんについても予め保護者から情報をいただき、職員への周知、ひかりで提供しないよう十分注意して対応を行っています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	・利用児がないので、ヒヤリハットの事案はないが、発生した際には状況の振り返りと今後の対応について職員間で共有したい。	・今後、事案があった際には、状況や振り返りを職員間で共有検討した上で、対応や支援について改善を図ってまいります。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	4	・虐待防止委員会の設置や、全事業所参加の虐待防止研修会があり、参加している。	・委員会活動内容の職員間での共有、研修会参加を通じて学びを深めると共に、日頃の支援内容を振り返りや職場環境を整え、虐待が起こらない組織作りを行ってまいります。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4	・計画書に、危険回避の観点から、やむを得ず手を掴んだりする場合があることの文の記載があり、計画書の説明時に十分説明し同意を得ている。	・事前に保護者への十分な説明を行いご理解をいただいた上で支援を行っております。